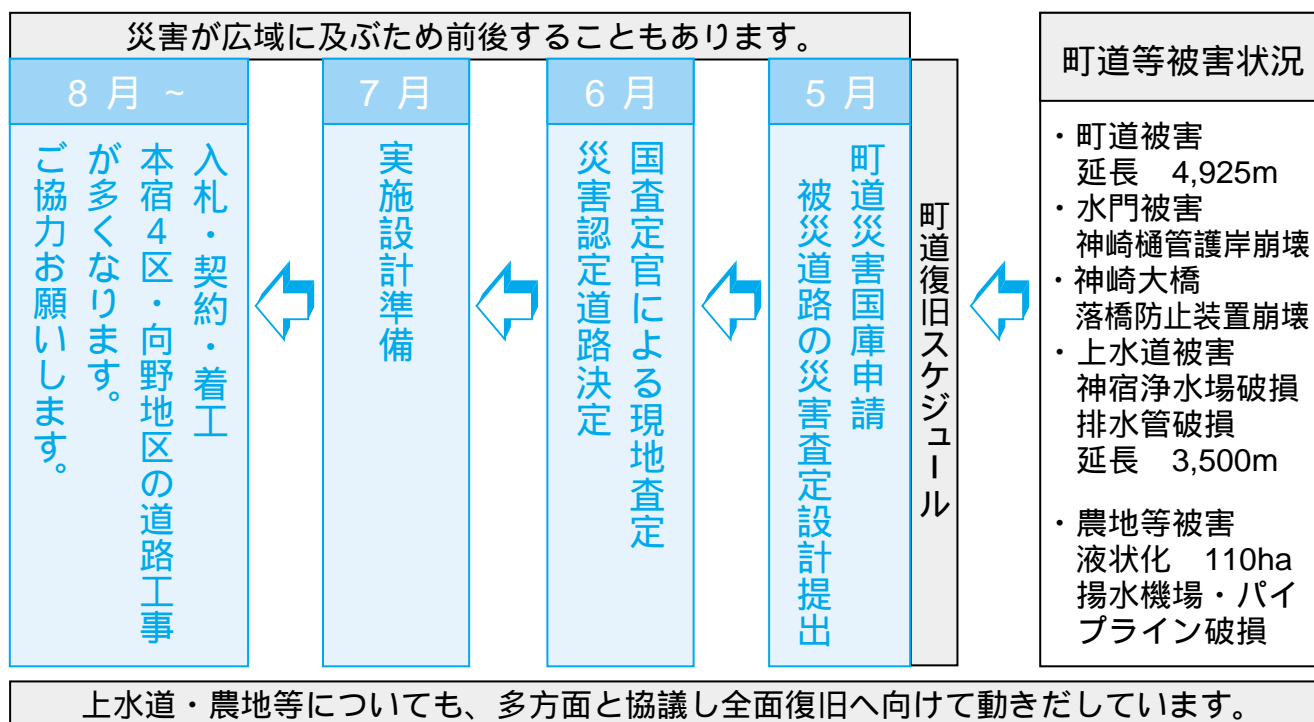


震災からの町復興が始まっています。

3月11日の「東日本大震災」では、利根川沿いの町北部を液状化による陥没・隆起が襲い、住宅・道路・橋、農地等に多大な被害が発生しました。

応急復旧については、ほぼ終了し日常生活に支障がないような状況ですが、歪んだ道路や、素掘りの排水路から元の神崎町の生活環境を取り戻す取り組みが始まっています。

これから、本格復旧です。町民のみなさまのご協力をお願いします。



復旧・復興へ向けて

3月11日に発生いたしました「東日本大震災」で被害を受けられた多くのみなさまに、心からお見舞い申し上げます。

震災から2カ月が経過しようとしていますが、いまだに強い余震が発生し、不安な日々が続いております。また、町内には震災の大きな爪痕がそこかしこに残っております。

町としては、地震発生直後に災害対策本部を立ち上げ、ライフラインの回復を最優先に町民みなさまの協力をいただきながら全職員一丸となり、応急的復旧作業に取り組んでまいりました。しかし過去に経験したことがない大災害に直面し、必ずしもみなさまの要望に沿った対応が叶わず、ご不便をおかけしている点もあろうかと思いますが、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

また、町民避難時には物心両面にわたる励ましや、復興に向けての寄附金等多くの方々にご支援いただきました。心から感謝とお礼を申し上げます。

神崎町の本町の復旧復興はこれからです。町民のみならずが安心して暮らせる安全なまちづくりをめざして、インフラ再建に向けて、多方面からご意見や提案を得ながら効果的な復旧活動を進めていく所存です。

なお、上水道の完全復旧や電力不足については、長期の時間を要するところとなりますので、町民のみなさまには引き続き節水・節電には格別のご理解をお願い申し上げます。

一日も早い復旧復興と共に、町民皆様のご健勝を心からお祈りいたします。

神崎町長 石橋 輝 一